

進路

先輩からの アドバイス



自らの意志で

鹿屋工業高等学校

建築科2年

船越 咲

私は、鹿屋工業高校の建築科に在籍しています。

本校は、機械科、土木科、建築科、電気科、電子科の五つの学科があり、大隅半島唯一の県立工業高校でもあります。

「体」「徳」「知」の部活動と資格取得に積極的に取り組んでいます。

私が中学生の頃、「工業高校に進学したい」と言っていると周りの人から心配されました。それは、「男子が多いこと」、そして、「女子の就職先が少くないこと」にありました。入学してみると、予想以上に男子が多く、女子

の就職先も少なかったです。しかし、他の学校では学ぶことのできないことをたくさん学ぶことができました。

私には、とても大きな夢、いや、目標があります。その目標を叶えるために、卒業後には専門学校への進学を考えています。その目標に向かっていくなかで、分かったことがあります。それは、「自分のやりたいことや好きなことのためならいくらでも頑張ることができる」ということです。

中学生の皆さんには、目標や将来になりたい職業、夢はありますか。そ

悩むことの大切さ

川薩清修館高等学校

ビジネス会計科1年

坂元 梨絵瑠

私は4月に川薩清修館高校に入学し、現在、勉強や生徒会活動に励んでいます。

本校は、ビジネス会計科、総合学科の二つの学科があり、自分の進路に合わせて学習することができます。

私は将来事務の仕事に就きたいという夢があり、その夢を実現するために商業を専門に深く学べるビジネス会計科への入学を決めました。

ビジネス会計科1年生は、13人というとても少ない人数でスタートしました。しかし、そんな人数だからこそ、一つの授業への集中度は高く、先生方に質問する機会も増えました。また、クラスメートと共に教え

合い励まし合いながら、

団結して資格取得へ向け努力しています。

私は中学生の頃、2学期になってもなかなか進路が決まりませんでした。両親や中学校の担任の先生と何度も何度も相談を重ね、この川薩清修館高校の受験を決めました。

後輩のみなさん。高校

選びはこれからの人生を左右する初めての大きな決断となります。自分が将来何になりたいか、また何をしたいのか。そこをじっくり考えてどの高校が自分にとって一番合っているのかを見極める

ことが大切です。自分の将来像を思い描き納得いくまで精一杯悩んでほしいと思います。その上で自分に合った進路選択ができるよう、頑張ってください。

自分を信じて

鹿児島東高等学校

普通科3年

野元 音々

「遠回りをするのは無駄ではない」ということを、私は東高校に入り

学びました。私の夢は、保育士になることです。そのため

高校進学の際専門高校へ行くことも考えましたが

中国語が学べるというところで東高校を選択しました。そして今年の春、中国への短期派遣に参加することができました。2年間学んだ中国語でホストファミリーと話をすることができ、感動しました。しかし、まだ通じないこともありもつと勉強したいと感じました。

私は今、自分の夢を実現するために、進学しようと思っています。級友には就職をする人もいます。東高校では、商業の科目も学習することができます。お互いがそれぞれの夢をかなえるために頑張れる学校です。

東高校ではボランティア活動も盛んで、私も一年次から様々な活動に参加してきました。大変なこともありましたが、自分の力が誰かの役に立つことはとてもやりがいがあることだと感じまし

私は進路選択で一番大切なことは、たくさん経験や挑戦ができる学校かどうかだと思います。私は東高校に入学し、たくさん経験をし、自分を高めることができました。中学生の皆さん、遠回りだと思っても自分を信じ進路実現に向けて頑張ってください。

た。

た。